

二酸化窒素簡易測定調査方法

試薬付きろ紙がセットされた二酸化窒素捕集簡易カプセルで測定し、この後、ザルツマン試薬を使い、測定器エコアナライザーで大気中二酸化窒素濃度にデータ変換し数値化します。

1 設置日時

6月と11月に、第2木曜日午前7時から翌日金曜日午前7時まで24時間、二酸化窒素捕集簡易カプセルで測定します。

2 二酸化窒素捕集簡易カプセルの設置場所と測定時間を記録用紙に記録します。

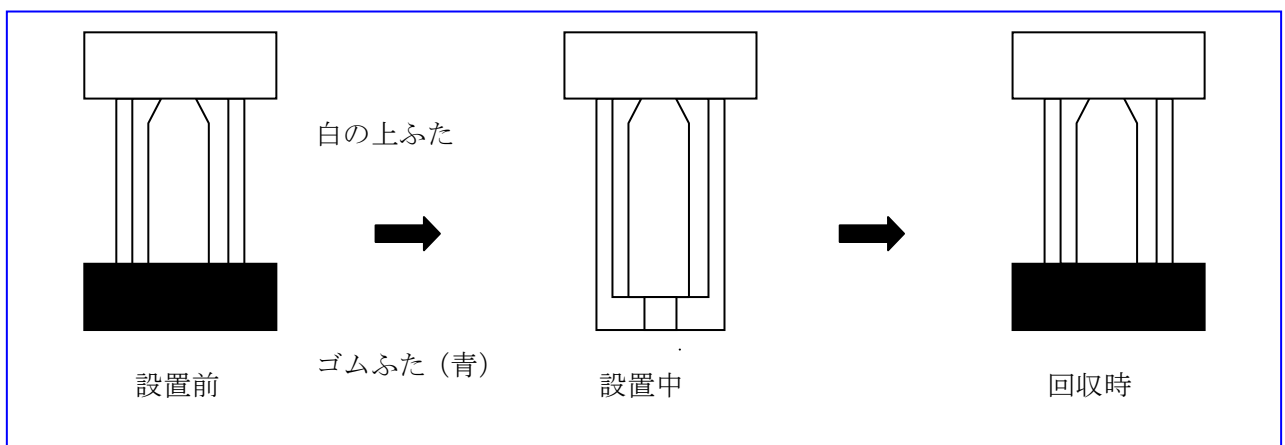
(例：設置午前7時03分～回収午前7時15分)

3 二酸化窒素捕集簡易カプセルの取り付け方

・ 設置直前に、二酸化窒素捕集簡易カプセルの底のゴムふた（青）をはずす。

カプセルの中に試薬付きのろ紙がセットしてあり、二酸化窒素を吸着します。

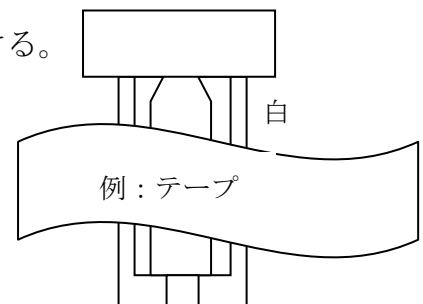
(白の上ふたは、開けない。)



・ 調査場所の1. 2m位の高さにテープや紐などでしっかり固定する。

直接雨の当る場所や車の排気ガスが直接当る場所は避ける。

・ 回収するときに、二酸化窒素捕集簡易カプセル底のゴムふたをしっかりとめる。



4 回収後、二酸化窒素捕集簡易カプセルの白の上ふたをはずし、ろ紙押さえを取り

ザルツマン試薬を5ml注ぎ、15分後、測定器エコアナライザーで濃度を測る。